

市民の健康とくらしに関するアンケート調査

報告書

2019年2月

神戸市

はじめに

神戸市は「健康創造都市 KOBE 推進会議」を設立し、民間企業や医療関係者等とともに、健康寿命の延伸、健康格差の縮小などへの取り組みを進めている。本調査「市民の健康とくらしの調査」は、その一環として取り組まれたものである。

健康創造都市では、健康寿命の延伸とともに、健康格差の縮小を目指している。そのため、本調査では、神戸市民における健康状態や生活習慣、それらの集団・地域間における格差の実態の把握と重点支援対象地域や課題の明確化、課題の解決に向けた改善方法の検討の基礎資料を得ることを目的とした。

対象は、20歳～64歳の市民で、調査内容は、栄養・食生活、身体活動・運動、歯・口腔、喫煙等健康や生活習慣に関する項目だけでなく、社会関係や社会参加・社会的孤立、所得や教育、小児期の経験、生活保護など、生活習慣や健康の背景にある要因についても調査内容に含めた。

本調査の実施と集計分析は国立長寿医療研究センターが担当した。神戸市では、65歳以上の高齢者を対象にした「健康とくらしの調査」をすでに行っている。同センターは、その調査を共同実施している JAGES (Japan Gerontological Evaluation Study, 日本老年学的評価研究) プロジェクトの事務局を担い、調査の実施を担当しているからである。今後、本調査の対象とした20～64歳と65歳以上の高齢者とを合わせて分析を進める予定である。

第1部 調査概要

1. 調査実施の概要

調査対象者：平成 30 年 8 月 1 日時点で 20 歳以上 65 歳未満の方（5 月 31 日時点で市内にお住まいの方）

対象者数：20,000 人

調査方法：郵送法

調査期間：平成 30 年 8 月 1 日～平成 30 年 8 月 24 日

（10 月 15 日到着分までを本集計の対象とした）

回収結果（回収率）：6,666 票（33.3%）

2. 集計方法

（1）集計数についての注意

平成 30 年 10 月 15 日までに自治体に返送された調査票のうち、白紙返送の票、代理記入の票は対象外とし、また、性・年齢が「無回答」の調査票は、自治体から受領した対象者データから値を補正して集計した。また、集計には、調査票 ID を切り取って返送された場合等による居住区不明者も含めている。回収数と集計数の結果は以下のとおりである。

市町村	回収数	有効票		無効票
		ID 切り取り票	有効票	
神戸市	6672	6666	32	6

（2）回答内容の修正について

集計では出来る限り対象者の回答を有効となるよう集計した。但し、集計を行うにあたり、修正等が必要な場合は修正処理を行った。主な修正内容は以下のとおりである。

設問番号・設問内容	修正処理内容
問 4 同居家族の人数	10 人以上の回答は異常値と判断し、集計から除外した。
問 18 身長	1 メートル未満や 2 メートル以上の回答は異常値と判断し、集計から除外した。
問 18 体重	○ 20kg 未満や 140kg 以上の回答は異常値と判断し、集計から除外した。 ○ 「45.5kg」など、小数点以下まで記入をされたものは、小数点以下を四捨五入し、整数の体重に修正した。 ※ 45.5kg → 46kg

3. 表記方法

- (1) 調査結果の数値は原則として回答率(%)を表記し、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記している。このため、単数回答の合計が100.0%とならない場合がある。また、一人の回答者が2つ以上の回答をしてもよい質問(複数回答)では、回答率が通常100.0%を上回る。
- (2) 調査結果の分析記述においては、誤差を考慮し、回答者数が30人未満の場合は、分析の対象からは除いている。また、本報告書全体について、分析記述の基本的考え方は、「4. 補足」を参照。
- (3) 分析記述やグラフ・数表上で次の略称を使用している。
- n : 回答者の数
- (4) T. : 複数回答の割合の合計
- 0.0 : 表章単位に満たないが、回答者がいるもの

4. 補足

分析記述の基本的考え方

全体と属性別(居住区分)との比較を中心に分析記述を行っており、その回答差が比較的大きい項目を分析記述の対象としている。記述の目安には比率の差の検定を用いた。

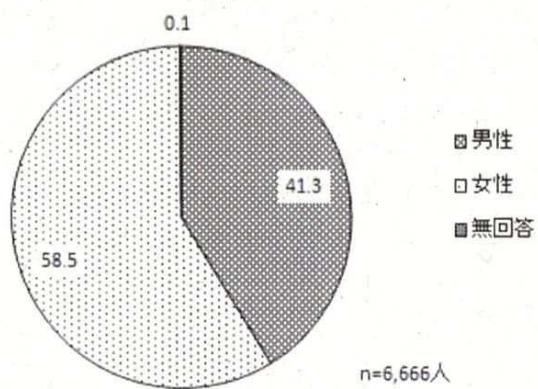
ある分析項目について、全体のサンプル数をl、回答比率をp、比較する属性におけるサンプル数をm、回答比率をqとしたとき、

$$|p - q| > 1.96 \times \sqrt{\frac{p \times (100 - p) \times (l - m)}{l \times m}}$$

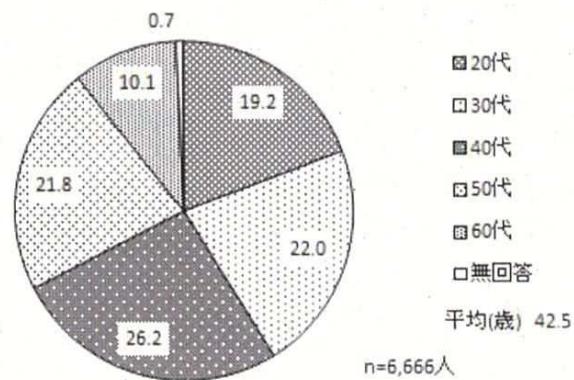
となる場合、有意差ありとし、「高く(低く)なっている」と記載した。

第2部 回答者の基本属性

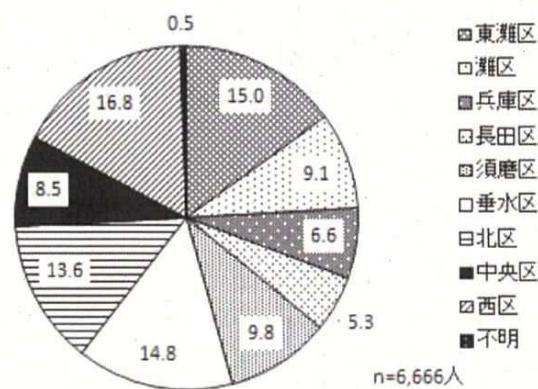
(1) 性別



(2) 年齢

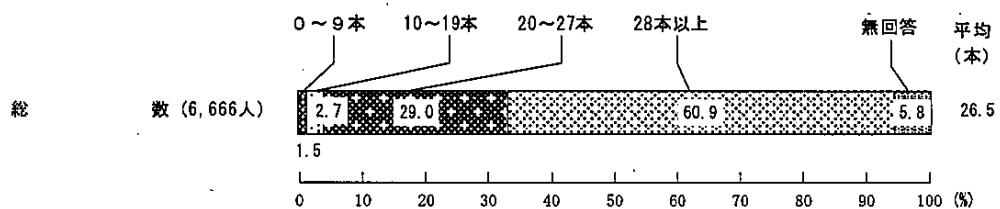


(3) 居住区



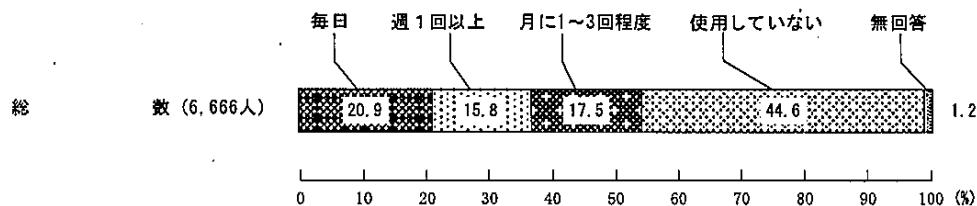
問29 自分の歯は何本ありますか。

自分の歯は何本あるか聞いたところ、「28本以上」と答えた者の割合が60.9%と最も高く、平均値は26.5となった。



問30 あなたはデンタルフロス（糸つきヨウジ）や歯間ブラシを使用していますか。

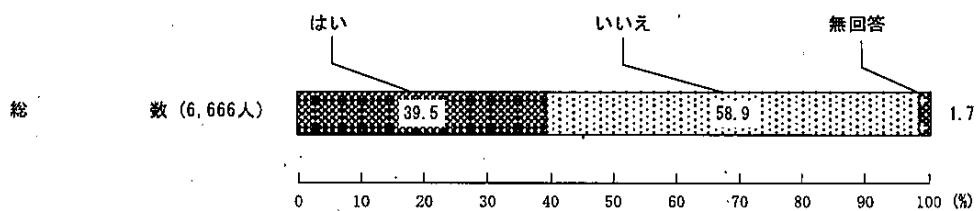
デンタルフロス（糸つきヨウジ）や歯間ブラシを使用しているか聞いたところ、「毎日」と答えた者の割合が20.9%、「週1回以上」と答えた者の割合が15.8%、「月に1～3回程度」と答えた者の割合が17.5%、「使用していない」と答えた者の割合が44.6%となっている。



問31 あなたの食べ方や食事中の様子についておたずねします。次のアからオの質問について、あてはまる番号1つに○をつけて下さい。

ア ゆっくりよくかんで食事をする

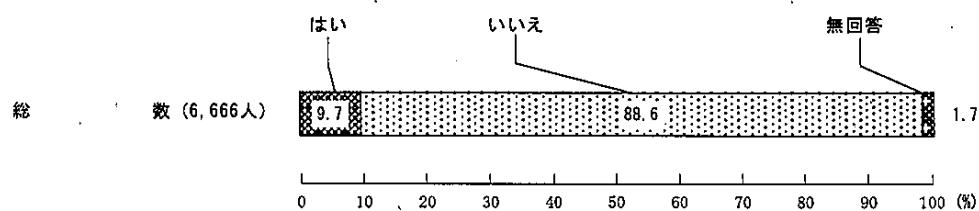
食べ方や食事中の様子について、ゆっくりよくかんで食事をするか聞いたところ、「はい」と答えた者の割合が39.5%、「いいえ」と答えた者の割合が58.9%となっている。



問31 あなたの食べ方や食事中の様子についておたずねします。次のアからオの質問について、あてはまる番号1つに○をつけて下さい。

イ 半年前に比べて固いものが食べにくくなった

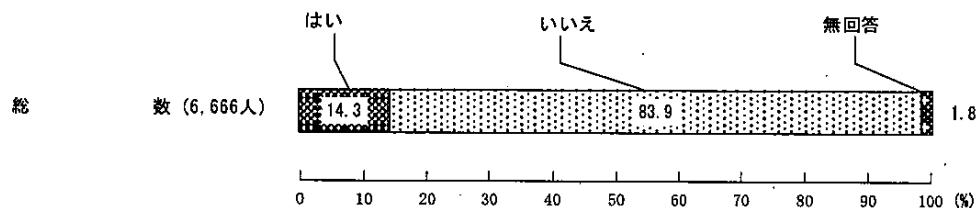
食べ方や食事中の様子について、半年前に比べて固いものが食べにくくなったか聞いたところ、「はい」と答えた者の割合が9.7%、「いいえ」と答えた者の割合が88.6%となっている。



問31 あなたの食べ方や食事中の様子についておたずねします。次のアからオの質問について、あてはまる番号1つに○をつけて下さい。

ウ お茶や汁物等でもむせることがある

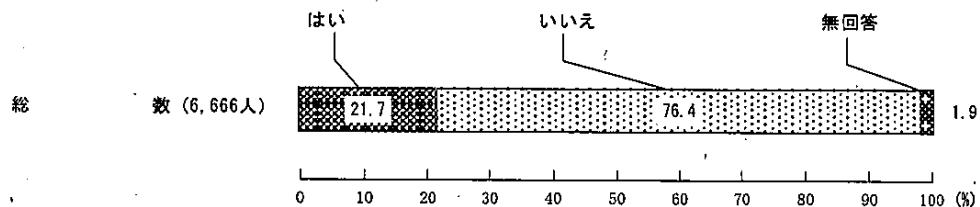
食べ方や食事中の様子について、お茶や汁物等でもむせることがあるか聞いたところ、「はい」と答えた者の割合が14.3%、「いいえ」と答えた者の割合が83.9%となっている。



問31 あなたの食べ方や食事中の様子についておたずねします。次のアからオの質問について、あてはまる番号1つに○をつけて下さい。

エ 口の渴きが気になる

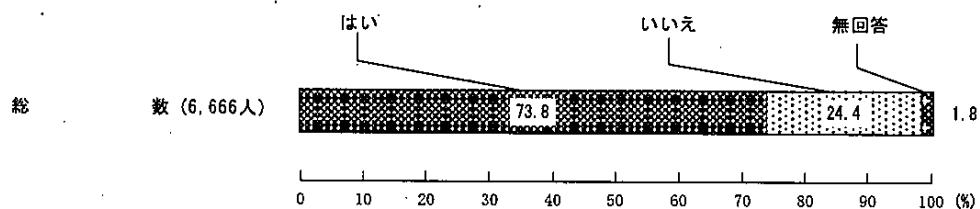
食べ方や食事中の様子について、口の渴きが気になるか聞いたところ、「はい」と答えた者の割合が21.7%、「いいえ」と答えた者の割合が76.4%となっている。



問3 1 あなたの食べ方や食事中の様子についておたずねします。次のアからオの質問について、あてはまる番号1つに○をつけて下さい。

オ 左右両方の奥歯でしっかりかみしめられる

食べ方や食事中の様子について、左右両方の奥歯でしっかりかみしめられるか聞いたところ、「はい」と答えた者の割合が73.8%、「いいえ」と答えた者の割合が24.4%となっている。



問3 2 あなたは、この1年間に歯科検診を受けましたか。（1つだけ○）

この1年間に歯科検診を受けたか聞いたところ、「受けた」と答えた者の割合が59.4%、「受けていない」と答えた者の割合が39.7%となっている。

